別表1 助成対象経費

(※) を付している取組については、区分1の取組①と併せて実施する場合のみ助成対象とする。

区分	取組	助成対象経費	助成対象外の例
区分1	①環境に配慮した運営方針や取組内容、結果等をまとめたデジタルパンフレット等を制作し、国内外に発信	・デジタルパンフレットのレイアウト制作費等	・コンサルタント業務料 等
	②関係者を対象として、環境に配慮する目的や意義等を定着させるために研修・セミナーを実施	・会場借料 ・機材借料 ・講師謝金 等	・外部セミナー等への参加費 ・講師謝金のうち20万円を超える部分
	③マネジメントシステム第三者認証（ISO20121等）取得	・認証取得に係る審査登録料	・申請業務代行料、資料の翻訳料、コンサルタント業務料や、更新等に係る費用
	④利用者／参加者が理解可能な案内表示（多言語表示やピクトグラム（JIS規格）を活用した表示）	・翻訳費 ・案内誘導表示制作費・レンタル費等	・当該MICEにおける公用語への翻訳費
	⑤エコマーク認定商品を利用したギブアウェイの制作（※）	・ギブアウェイ制作費	・参加者への配布物及び飲食に係る経費合計で200万円を超える部分
	⑥FSC®認証を取得した段ボールを利用した装飾・案内表示等の制作	・FSC®認証を取得した段ボール調達費及び装飾・案内表示等の制作費	・焼却処分する場合
	⑦使い捨てカトラリー等の使用削減	・堆肥化可能なカトラリー調達及び堆肥化費用等	・焼却処分する場合

区分	取組	助成対象経費	助成対象外の例
区分 1	⑧持続可能性に配慮したメニューの提供 (※)	・レセプション等で提供される持続可能性に配慮したメニューの食費 (MSC 認証、ASC 認証、JGAP、GSSI 等の認証を受けた食品を主としたメニューが対象。屋台による提供など、全体の料理費用と明らかに区別が可能な費用に限る)	・参加者への配布物及び飲食に係る経費合計で 200 万円を超える部分 ・他の料理と費用の区別ができない場合
	⑨再生可能エネルギーを利用したグリーン電力証書の利用	・グリーン電力証書購入費	・グリーン電力証書がない場合
	⑩CO ₂ 排出量予測ツールをより精緻なデータを用いて使用するためのエネルギーや水使用量、CO ₂ ・廃棄物量の計測	・計測データ等収集経費	・収集経費で 100 万円を超える部分 ・カーボンオフセット費用
	⑪ウォーターサーバーによる飲料水の提供	・ウォーターサーバーレンタル費等 (飲料水含む)	・配布型飲料水の購入費 (紙パック・アルミ缶飲料水を含む)
	⑫分別ゴミ箱の設置および廃棄物処理	・廃棄物リサイクルを行うために設置する分別ゴミ箱のレンタル費等 ・廃棄物処理に係る経費のうちリサイクルに係る追加経費 (削減方針・計画が事前に作成されたものに限る)	・カーボンオフセット費用
	⑬地域住民等に向けたセミナー開催等	・会場借料 ・機材借料 ・講師謝金 等	・講師謝金のうち 20 万円を超える部分

区分	取組	助成対象経費	助成対象外 ^① の例
区分2	○新規提案による取組 MICE開催時の取組として新規性のある環境に配慮した取組 (参加者への配布や飲食に関する取組については、区分1の取組①と併せて実施する場合のみ対象)	・機材借料 ・制作費 ・システム利用料(料金表のあるものに限る)等	・参加者への配布物及び飲食に係る経費合計で200万円を超える部分
その他必要な経費として理事長が認めるもの			

別表2 助成対象外経費

(1) 別表1のうち、助成対象外 ^① の例に記載のある経費
(2) 間接経費 (助成金交付申請等の手続に係る申請書作成代行費、消費税その他の租税公課、通信費、交通費、家賃、水道光熱費、振込手数料等)
(3) 人件費
(4) 見積書及び価格の妥当性を証明できる書類、領収書等の帳票類が不備の経費
(5) 申請書に記載されていない経費
(6) 通常業務・取引と混合して支払いが行われており、助成対象経費の支払いが区分できない経費
(7) 他の取引と相殺して支払いが行われている経費
(8) 親会社、子会社、グループ企業等関連会社(自社と資本関係のある会社、役員及び社員を兼任している会社、代表者の三親等以内の親族が経営する会社等)との取引
(9) 一般的な市場価格又は事業規模に対して著しく高額な経費
(10) 公的資金の用途として社会通念上、不適切と認められる経費
(11) 他の助成金制度の対象となった経費